科目ナンバリング	U-LAS02 10010 LJ36						
授業科目名 <英訳>	日本近代文学II Japanese Modern Literature II			担当者所属 職名・氏名	人間・環境学研究科 教授　須田　千里		
群	人文・社会科学科目群	分野(分類)	芸術・文学・言語(基礎)	使用言語	日本語		
旧群	A群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	講義（対面授業科目）
開講年度・開講期	2025・後期	曜時限	金3/金4	配当学年	全回生	対象学生	全学向

[授業の概要・目的]

この講義では、夏目漱石の代表作『こころ』を取り上げ、作品世界をていねいに読解し、作品の素材、語句の注釈、用いられた技巧、作品内容、構造、主題を明らかにする。

『心』の巧緻な語りと構造を分析する。その際、作品の背景や素材に注意しながら、冒頭から末尾まで丁寧に読むことを通して作品を解釈する。

受講生は教室にパソコンを持参し、Zoomの画面共有を通じて資料や教員の授業ノート(板書に代わるもの)を見るとともに、教科書を読む。教員の授業ノートは、授業後にPandAの授業資料に置くので、受講生は復習に利用する。

[到達目標]

作品世界をていねいに読解することで、成立過程、語句注釈、用いられた技巧、構造、主題などを理解し、作品の構造や主題を自分の言葉で語ることができるようになる。これが目標である。

[授業計画と内容]

１，ガイダンス。夏目漱石の経歴と文学。『こころ』15頁までの読解
２，『こころ』41頁までの読解
３，『こころ』67頁までの読解
４，『こころ』93頁までの読解
５，『こころ』119頁までの読解
６，『こころ』145頁までの読解
７，『こころ』171頁までの読解
８，『こころ』197頁までの読解
９，『こころ』223頁までの読解
１０，『こころ』249頁までの読解
１１，『こころ』275頁までの読解
１２，『こころ』301頁までの読解
１３，『こころ』327頁までの読解
１４，補足説明
≪まとめのテスト≫
１５，フィードバック
なお、読解の重要さによって進度が前後することがある。

[履修要件]

特になし

[成績評価の方法・観点]

まとめのテスト(持込不可)100%で授業内容の理解度を問う。

日本近代文学II(2)へ続く↓↓↓

日本近代文学II(2)

[教科書]

夏目漱石 『こころ』（岩波文庫）ISBN:978-4-10-101013-7
PandAにより資料を配布する。

[参考書等]

（参考書）
授業中に紹介する

[授業外学修（予習・復習）等]

作品を事前に読んでおくことは当然。
主体的に取り組み、授業中の問いかけに積極的に応じること。
作品を読んで考えたことや意見、質問を積極的に示して欲しい。

[その他（オフィスアワー等）]

教室の規模のため、受講者数を制限する。

[主要授業科目（学部・学科名）]